

新機能と多彩なモードを搭載した ポイント刺激タイプの低周波治療

バリエーション豊かなモードで治療をサポート

治療モードは、ノーマル、スリーブ、ミックス、リズム、オートA・B・C・Dの8種類と豊富。バリエーション豊かな治療をサポートします。

ノーマル

設定治療周波数を出力。通電時間の間にON、休止時間中にOFF。休止時間を0にセットすると連続出力になります。

スリーブ

設定した2つの治療周波数(上限と下限)の間を周波数が移動します。

ミックス

設定した2つの治療周波数(上限と下限)を交互に出力します。

オートA

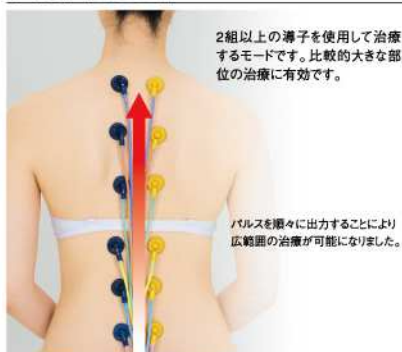
ノーマル・スリーブ・ミックスを組み合わせて出力します。

APSモード (PAT.P)

治療周波数の変化による刺激感の違いを補正し、より心地よい刺激を継続させることができます。

オートC (シーケンシャルモード)

2組以上の導子を使用して治療するモードです。比較的大きな部位の治療に有効です。



パルスを順番に出力することにより広範囲の治療が可能になりました。

リズム

治療周波数がリズムカルに変化します。

オートB

皮膚表面の不快感(痛み)は小さく、筋組織深部の収縮感は大いモードです。高い周波数と低い周波数を連続的なリズム変化で同時出力することにより、速効性と持続性、両方の治療効果が期待できます。

オートD (EMSモード)

筋力増進の効果を期待するモードです。治療回復期の筋力低下を抑制します。



高電圧治療モード

極めて短いツインピークパルスを高電圧で体内に通電することにより、皮膚の電気抵抗が大幅に減少し、電気刺激を深部まで到達させて深層神経の興奮を促します。

ツインピーク波形



大導子、ハンドグローブ、小導子を設定



ハンドグローブを用いて治療点を発見します。治療点が決まっている場合は小導子を用いて治療します。

吸引導子使用例



肩関節周囲のコリ、痛み



腰部のコリ、痛み



頸部のコリ、痛み



頸部から上腕への痛み



腰部から下肢への痛み



手首の痛み

